



(2) 展示された屏風てんじに描かれた狩りびょうぶは、いつ、だれがおこなった、何と呼よばれる狩りでしょうか。また、その絵えの中に、猪いのししに前後さかさにまたがった人えがが描かれています。この人はだれでしょうか。【5-②の(ア)のパネルから】

(3) (2)の屏風びょうぶに描かれた狩りゆうめいは、なぜ有名なのでしょうか。また、この狩りのおもな目的もくてきは、何だと考なんえられるでしょうか。【5-②の(イ)のパネルから】

(4) 縄文時代の狩りで使われた石で作られた矢じりは、どんな形をしているでしょうか。絵に描いてみてください。【展示品から】

(5) 江戸時代の亀山の殿さまであった石川総恵が弘化3年（1846年）におこなった狩りは、どこに陣をかまえておこなわれたでしょうか。また、この狩りの大切な目的には、どんなことが考えられるでしょうか。【5-④のパネルから】

(6) 狩<sup>か</sup>りで獲<sup>と</sup>った猪<sup>いのしし</sup>や鹿<sup>しか</sup>の使<sup>つか</sup>い道<sup>みち</sup>には、どんなものがあったでしょうか。

【5-⑦の(ア) (イ)のパネルから】

(7) そのほかにおもしろかったこと、気づいたこと、思<sup>おも</sup>ったことなどを自由<sup>じゆう</sup>に書いてください。